



スローガン

# 汐路

自分も周りの人も大切に、仲間とともに学びにチャレンジ！  
～鳴西PRIDEを育みながら～

鳴門市鳴門西小学校  
校長室だより No.19  
令和6年8月26日(月)

## 1 夏休み期間中もお世話になりました。

学校に子どもたちの歓声が戻ってきました。37日間の夏休みが終了し、一学期後半がスタートしました。この間、安全・安心に過ごせたのも、ご家庭や地域のみなさまのおかげだと感謝しております。この場を借りてお礼申しあげます。ありがとうございました。

この夏は、特に熱中症が心配されたり、南海トラフ地震臨時情報が気象庁より発令されたりと例年以上に不安や心配面が生じたかもしれません。

しかし、パリオリンピックの開催年でもあったり、鳴門市においては、阿波踊りが催されるなど楽しい行事にも参加された子どもたちも多かったのではないのでしょうか。

一学期後半から二学期前半にかけては、学校としても大きな行事が予定されています。特に運動会は9月末に控えており、熱中症予防や対策を講じながらの練習も始まります。

まずは、学校生活のリズムに少しずつ慣れ、引き続き熱中症等の健康面に気をつけながら学習や生活に前向きに努力することから始めてほしいです。今後とも教職員一同、児童のさらなる成長を願って誠実に努めてまいりますので、引き続き学校支援にご協力いただけますと大変ありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 2 県小水泳能力検定会に参加。(8月6日)

8月6日(火)に、蔵本のむつみスイミングにて、県の小学校水泳能力検定会がありました。鳴門市での記録会で標準記録を超えた児童に参加資格があります。プール真上に屋根があり、風も通る中、自己記録更新、入賞をめざして、本校からも6年生女子1名の児童が参加し、大勢の観客者の前で、精一杯のがんばりを見せました。この経験を今後の生活につなげてほしいです。



## 3 夏休み宿題応援PJ等(図工室にて)

私が子供の頃、夏休みの宿題は、単純には比較はできませんが、今よりも量が多く、小さい学年の頃は、本当に毎日少しずつやって、気が付くと夏休み終わっていた感じでした。何が楽しかったかと言えば、やっぱり休み中でも友達といっしょに何かをする時が一番楽しかったです。

今年、高学年で参加者を募り、図工室で夏休みの宿題応援に保護者の方々、子供たちがチャレンジしました。保護者の方々に見守られる中、真剣にかつ楽しく学ぶ姿に出会いました。

また、別日には、小さい学年の子供たちが、保護者の方々のご指導のもと、工作教室が開催されていました。終了時に訪ねてみると、生き生きとした笑顔とたくさん出会いました。さらに、地域においては、学校の運動場で2日間ラジオ体操にもチャレンジしたとお聴きしました。

「大人や仲間といっしょに」という機会があることは、意義のあることだと思いました。課題も検証しながら、次へとつなげてほしいと思います。保護者の方々や地域の方々お世話になりました。



## 4 交通安全にも気をつけて！

学校始まりの1週間は、特に交通事故に気をつけてほしいです。暑さが続いていますし、完全に登下校のリズムがまだ戻ってない時期になるかとも思います。また、9月1日～9月30日は、秋の全国交通安全運動の期間になります。早朝より交通立哨、お世話になります。また、よろしく願いいたします。

## 5 愛校作業もお世話になりました。

早朝より、子供たちのためにご協力ありがとうございました。

(文責：校長 内田 洋一)

